



群馬県立聾学校

歯科保健目標 **「歯と口の健康づくりを通して生涯にわたって健康を保持増進する態度や習慣を身につける」**

本校は群馬県唯一の聴覚障害教育を専門とする県立学校として昭和2年に設立された歴史ある学校です。幼稚部から高等部まで設置され、寄宿舎を利用しながら通学している児童生徒もいます。

専門家による指導

学校歯科医

- ・年に2回の歯科健康診断(5月・11月)
- ・事前アンケートにより検診時に質問に答えていただいている。
- ・学校保健委員会で保健講話



言語聴覚士による摂食指導

- ・R3年度 職員研修「摂食に関する保健講演会」
- ・R4年度 幼稚部・小学部個別摂食指導(9名)



歯科衛生士による歯科保健指導

- ・地域保健センター歯科衛生士
- ・フリーランス歯科衛生士(手話通訳者)



各学部(幼稚部・小学部・中学部・高等部)の指導

- ・給食後のうがい・歯みがき
- ・歯科衛生士による指導(6月・11月)
- ・養護教諭による指導(10~12月)
- ・染め出し(歯科指導・家庭)(小・中・高)
- ・長期休業中の歯みがきカレンダー(夏・冬)
- ・良い歯の表彰(幼・小)
- ・文化祭での展示発表(高)(R3)
- ・小学生歯みがき大会参加(小高学年)
- ・児童生徒及び保護者へアンケート実施(R4)
- ・各学部保健委員による児童集会・生徒集会等での発表
- ・各学部保健部員による学校保健委員会での取り組みの発表



寄宿舎

- ・食後(朝・夕)、就寝前の歯みがき
- ・保健指導(R3は年4回)
- ・歯科検診未受診者や家庭への声かけ
- ・意識調査の結果からむし歯等の対策及びケアグッズの紹介と配付(フロスやマウスウォッシュなど)
- ・歯みがきチェック表記入により習慣化と振り返り
- ・文化祭での展示発表(R3)



学校給食

- ・月1回のカムカム給食デー(6月・11月はカムカム強化月間)
- ・学校栄養職員による各学部栄養指導(「噛むことの大切さ」や給食時巡回指導)

